

令和6年度 社会教育課重点目標

1 家庭教育の充実と青少年の健全育成

- (1) 健全協や関係団体と連携して「ココロねっこ運動」を推進する。
- (2) 子ども会やPTAなど社会教育関係団体への支援を積極的に行う。
- (3) 地域の多様な人材の参画を得て、放課後子ども教室及びOMURA未来塾の充実を図る。
- (4) コミュニティ・スクールと連携・協働して活動する「地域学校協働本部」を継続的に支援する。
- (5) 関係機関との連携を図り、子どもの安全で安心な環境を確保する。

2 生涯学習の充実と人権教育の推進

- (1) 多様な学習ニーズに対応した魅力ある学習プログラムを企画し、多くの市民により良い生涯学習の場を提供する。
- (2) 定例利用グループへの加入促進を図り、生涯学習を推進する。
- (3) あらゆる世代が「つどい」「まなび」「つながる」施設として、公民館のサービス充実に努める。
- (4) 互いの人権を尊重し、あらゆる差別のない社会を目指すため、関係団体等と連携して人権教育を推進する。
- (5) 「長崎県公民館大会大村・東彼大会」の開催を成功させる。

3 社会教育施設の整備

- (1) 利用者の利便性の観点から、老朽化が著しい「郡地区公民館」の屋上防水シート改修等を行う。